

学習指導要領		都立野津田高校 学カスタンダード
<p>(1) ア 自然環境と歴史</p> <p>世界史へのいざない</p> <p>イ 日本列島の中の世界の歴史</p>	<p>歴史の舞台としての自然環境について、河川、海洋、草原、オアシス、森林などから適切な事例を取り上げ、地図や写真などを読み取る活動を通して、自然環境と人類の活動が相互に作用し合っていることに気付かせる。</p> <p>日本列島の中に見られる世界との関係や交流について、人、もの、技術、文化、宗教、生活などから適切な事例を取り上げ、年表や地図などに表す活動を通して、日本の歴史が世界の歴史とつながっていることに気付かせる。</p>	<p>大河流域に形成された古代文明周辺の自然環境の特色と人類の生活や活動とのかかわりについて知る。</p> <p>[海洋の生活と歴史、草原の生活と歴史、オアシスの生活と歴史、森林の生活と歴史]</p> <p>海洋生活や草原、オアシスや森林など地理的な特色の中での自然環境の特色と人類の生活や活動のかかわりについて知る。</p> <p>[日本と世界の人々との交流]</p> <p>日本列島を訪れたり、日本列島から海外に渡ったりした施設や人物を通して世界との関係や交流の歴史について知る。</p> <p>[外来の道具や技術の伝播]</p> <p>外来から日本に伝わった物・技術・動植物などを日本列島各地の遺跡や遺物などを通じて知る。</p>
<p>(2) ア ユーラシアの諸文明</p> <p>世界の一体化と日本</p>	<p>自然環境、生活、宗教などに着目させながら、東アジア、南アジア、西アジア、ヨーロッパに形成された諸文明の特質とユーラシアの海、陸における交流を概観させる。</p>	<p>[東アジアの文明]</p> <p>漢字・儒教や道教、思想など中国を中心とした国際体制などの事例を通して中華思想の実際や東アジアに形成された文明について知る。</p> <p>[西アジアの文明]</p> <p>古代オリエントの遺跡、イスラム教などのいくつかの事例を通じて、西アジアに形成された文明の特質について知る。</p> <p>[ヨーロッパの文明]</p> <p>古代文明の盛衰、キリスト教の影響などの具体的な事項を通して、ヨーロッパに形成された諸文明について知る。</p> <p>[諸地域世界の交流]</p> <p>世界の一体化に向かう前提として8世紀以降のユ</p>

学習指導要領	都立野津田高校 学カスタンダード
<p>イ 結び付く世界と近世の日本 大航海時代のヨーロッパとアフリカ、アメリカ、アジアの接触と交流、アジアの諸帝国とヨーロッパの主権国家体制、大西洋世界の展開とアフリカ・アメリカ社会の変容を扱い、16世紀から18世紀までの世界の一体化の動きと近世の日本の対応を把握させる。</p> <p>ウ ヨーロッパ・アメリカの工業化と国民形成 産業革命と資本主義の確立、フランス革命とアメリカ諸国の独立、自由主義と国民主義の進展を扱い、ヨーロッパ・アメリカにおける工業化と国民形成を理解させる。</p>	<p>ーロシアの地域間交流を特にモンゴルウルスの動向を中心として知る。</p> <p>[アジアの諸帝国] 17世紀の危機と言われた情勢の中でアジアの諸地域や諸国が安定した支配体制と経済の繁栄を背景として黄金時代を迎えていたことを知る。</p> <p>[世界の一体化とヨーロッパ] ヨーロッパでのルネサンスや宗教改革等の動きや大航海時代のヨーロッパと新大陸やアジア、アフリカとのかかわり合いや大航海時代の影響などの動きを知る。</p> <p>[ヨーロッパの主権国家体制] 大航海時代以降正立した主権国家体制について知る。</p> <p>[大西洋三角貿易とアフリカ・アメリカ社会の変容] 大西洋三角貿易の成立と展開とそれにもなうアジアとアフリカ社会の変容について知る。</p> <p>[フランス革命とアメリカの独立革命と諸国の革命] フランス革命とアメリカの独立革命による国民国家の誕生など、世界に与えた影響や意義について知る。</p> <p>[自由主義・国民主義の展開] ・自由主義と国民主義の進展やそれが人類の歴史に果たしてきた役割について知る。 ・19世紀のドイツとイタリアの統一について知る。</p> <p>[アメリカ合衆国の発展] ・アメリカ合衆国の西部開拓と西部への拡大、移民の流入の動きを知るとともに、先住民やアフリカ系住民に対する抑圧や南北戦争前後の動きと戦</p>

学習指導要領		都立野津田高校 学カスタンダード
<p>エ アジア諸国の変貌と近代の日本</p> <p>ヨーロッパの進出期におけるアジア諸国の状況、植民地化や従属化の過程での抵抗と挫折、伝統文化の変容、その中での日本の動向を扱い、19世紀の世界の一体化と日本の近代化を理解させる。</p>	<p>後の急速な工業化について知る。</p> <p>[アジア諸国の変貌]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・18世紀後半から19世紀までのアジア諸国の状況と、ヨーロッパ諸国の進出による影響や変化について知る。</li> <li>・18世紀後半から19世紀までのアジア諸帝国の動揺と、それに対するアジア諸国の主体的な社会変革の動きについて知る。</li> </ul> <p>[日本の開国と近代化]</p> <p>19世紀の世界の一体化と日本の開国と明治維新の動きについて知る。</p>	
<p>(3) ア 急変する人類社会</p> <p>地球社会と日本</p> <p>科学技術の発達、企業や国家の巨大化、公教育の普及と国民統合、国際的な移民の増加、マスメディアの発達、社会の大衆化と政治や文化の変容などを理解させ、19世紀後期から20世紀前半までの社会の変化について、人類史的視野から考察させる。</p>	<p>[第二次産業革命]</p> <p>産業革命による交通・通信・マスメディアの発達や企業の巨大化、国家の役割の増大、公教育の普及などが現代社会の基盤となっていることを知る。</p> <p>[国際的な移民の増加]</p> <p>19世紀後半から国際的な移民が増加したことを知る。</p>	
<p>イ 世界戦争と平和</p> <p>帝国主義諸国の抗争とアジア・アフリカの対応、二つの世界大戦の原因と総力戦としての性格、それらが世界と日本に及ぼした影響を理解させ、19世紀後期から20世紀前半までの世界の動向と平和の意義について考察させる。</p>	<p>[帝国主義]</p> <p>帝国主義国家間の対立と帝国主義がアジア・アフリカ諸国にどのような影響を与えたか、国際環境の変化に日本を含むアジアやアフリカがどのように対応したかを知る。</p> <p>[第一次世界大戦とロシア革命]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第一次世界大戦発生の原因と大戦がその後の社会に残した影響について知る。</li> <li>・大戦中に初の社会主義革命であるロシア革命が発生し、それが与えた影響について知る。</li> </ul> <p>[大戦前後の国際秩序の形成]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際連盟やベルサイユ体制、ワシントン体制など</li> </ul>	

学習指導要領	都立野津田高校 学カスタンダード
<p>ウ 三つの世界と日本の動向</p> <p>第二次世界大戦後の米ソ両陣営の対立と日本の動向、アジア・アフリカの民族運動と植民地支配からの独立を理解させ、核兵器問題やアジア・アフリカ諸国が抱える問題などについて考察させる。</p> <p>エ 地球社会への歩みと課題</p> <p>1970年代以降の市場経済のグローバル化、冷戦の終結、地域統合の進展、知識基盤社会への移行、地域紛争の頻発、環境や資源・エネルギーをめぐる問題などを理解させ、地球社会への歩みと地球規模で深刻化する課題について考察させる。</p>	<p>新しい国際秩序作りや国際社会の新しい理念について知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい国際秩序の形成により、「民族自決・民族自立」を掲げてアジア諸地域の民族運動が高揚したことを知る。</li> </ul> <p>[世界恐慌とファシズムの台頭]</p> <p>世界恐慌とその対応が、ファシズムの台頭や新たな国際対立を生み出したことを知る。</p> <p>[第二次世界大戦]</p> <p>第二次世界大戦について、発生した原因や戦争の被害の甚大さ、戦争の複合的な性格について知る。</p> <p>[冷戦の始まり]</p> <p>米ソ両陣営の対立による冷戦の構図について知る。</p> <p>[第三世界の台頭]</p> <p>アジア・アフリカの植民地支配からの独立とそれに伴う第三世界の形成について知る。</p> <p>[1960年代の世界]</p> <p>米ソ両国の影響力の低下にともなう世界の多様化について知る。</p> <p>[市場経済のグローバル化]</p> <p>ドル危機や石油危機など1970年代の経済構造の転換について知る。</p> <p>[冷戦の終結と社会主義体制の崩壊]</p> <p>デタントと呼ばれる冷戦時代の終結と社会主義体制の崩壊について知る。</p> <p>[地域統合の動き]</p> <p>EUなどの諸地域統合の進展や現代史上の意義について知る。</p>

学習指導要領	都立野津田高校 学カスタンダード
<p>オ 持続可能な社会への展望</p> <p>現代世界の特質や課題に関する適切な主題を設定させ、歴史的観点から資料を活用して探究し、その成果を論述したり討論したりするなどの活動を通して、世界の人々が協調し共存できる持続可能な社会の実現について展望させる。</p>	<p>[地域社会の歩みと課題]</p> <p>環境・資源・エネルギーをめぐる問題など今日的な課題について地理的な知識とともに知る。</p> <p>持続可能な社会の実現のためには、環境の保全、経済の開発、社会の進展をそれぞれの調和の下に進めていく必要があることを理解し、歴史的な視野からそれらの問題に関する認識を深め、世界の人々が強調し、共存できる持続可能な社会の実現について展望する。</p>

教科：地理歴史 科目：世界史A

作成様式